

令和3年度
「教師の養成・採用・研修の一体的改革推進事業」

教職の魅力向上に関する取組の推進

教職課程を置く大学等に所属する学生の教職への
志望動向に関する調査

報告資料

株式会社浜銀総合研究所

調査の概要

- 学生の教員志望の動向にはどのようなことが影響・作用している可能性があるのか等を把握・分析できるようにするための調査を検討・設計。
- 教職課程を置く大学等に所属する学生(卒業年度にある4年生)を対象にしたアンケート調査を実施。
- 教員免許状発行件数上位の大学など、全国の229大学に対して、文部科学省を通じて調査の依頼を行った。
- なお、調査の設計等に関しては、松岡亮二准教授(龍谷大学)に助言・協力をいただいた。

調査の概要

- 各大学に対しては、アンケート回答のためのウェブ画面のURLを案内し、在籍する学生のうち、調査対象に該当する方に対してメール等により転送・案内等をしていただくよう依頼した。
- 令和4年2月9日から3月10日の期間にオンライン上で回答を受け付け、199の大学の学生から、9,291件の回答を得た。(期間中に計2回、各大学に対してリマインドのための連絡も行った。)
- 本資料では、回答が得られた事項のうち、一部の結果を報告する(なお、本報告では、全回答のうち、設問ごとに無回答であったものや一部矛盾回答があったものを除いて集計を実施した)。

回答者の属性 (免許取得・単位取得の状況等)

- 本調査の回答者には、教員免許取得が卒業要件になっている者と、卒業要件にはなっていない者の両方が含まれる。
- 回答者のうち、教員免許取得が卒業要件になっていて単位取得済(見込み)の者は1,693件、卒業要件にはなっておらず単位取得済(見込み)の者は1,744件であった。

	単位取得済 (見込み)	免許取得に は至らない	履修して いない	その他	合計
教員免許取得が卒業要件：該当	1,693	33	256	21	2,003
教員免許取得が卒業要件：非該当	1,744	449	4,771	154	7,118
合計	3,437	482	5,027	175	9,121

※「教員免許取得が卒業要件」か否かの分類は、「あなたが通っている大学(学部・学科、専攻)の課程では、何らかの教員免許の取得が卒業要件になっていますか」として尋ねた回答に基づく。

※「単位取得済(見込み)」は、「教員免許取得に必要な科目の単位は取得済み(見込み)である」の回答者。

※「免許取得には至らない」は、「教員免許取得のために1科目以上の単位を取得したが、免許取得には至らない」の回答者。

※「履修していない」は、「教員免許取得を目的とした教職科目の履修はしていない」の回答者。

回答者の属性 (取得見込みの免許状)

- 教員免許取得が卒業要件になっている大学等では、小学校免許取得予定者の割合が高い。
- 他方で、卒業要件になっていない大学等では、中学校・高等学校等の免許取得予定者の割合が高い。

	小学校免許を含む	中学校・高等学校等	その他
教員免許取得が卒業要件：該当 n=1,583	75.9%	21.6%	2.5%
教員免許取得が卒業要件：非該当 n=1,608	22.1%	74.7%	3.2%

※集計対象は「単位取得済(見込み)」の者。

※取得見込みの免許(複数回答可)について、「小学校教諭免許状」(専修免許・一種免許)を回答した場合を「小学校免許を含む」として集計。「小学校教諭免許状」を回答した者を除き、「中学校教諭免許状」(専修免許・一種免許)又は「高等学校教諭免許状」(専修免許・一種免許)を回答した場合を「中学校・高等学校等」として集計。「その他」は、「幼稚園教諭免許状」、「特別支援学校教諭免許状」、「養護教諭免許状」、「栄養教諭免許状」のみを回答した場合など。

回答者の属性 (卒業後の進路予定)

- ・ 教員免許取得が卒業要件になっているか否かにかかわらず、小学校免許取得予定者は卒業後に実際に学校教員となる者の割合が高い。
- ・ 中学校・高等学校免許取得予定者では、学校教員となる者の割合が最も高いが、「民間企業に就職」や「大学院等進学」を予定する者の割合も高い。

			学校教員	民間企業 に就職	公務員 (教師を 除く)	医師、弁 護士など の専門職	その他の 就職	大学院等 進学	その他
教員免許取得が 卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む n=1,200	68.8%	11.3%	9.2%	0.3%	1.3%	6.1%	3.2%
		取得免許：中学校・高等学校等 n=342	41.2%	25.1%	9.4%	0.3%	2.0%	12.9%	9.1%
教員免許取得が 卒業要件： 非該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む n=354	66.1%	13.8%	8.2%	2.3%	1.1%	4.8%	3.7%
		取得免許：中学校・高等学校等 n=1,201	34.4%	28.1%	7.0%	0.2%	1.9%	21.6%	6.9%
	免許取得には至らない n=448	0.2%	57.4%	12.9%	2.2%	3.1%	15.4%	8.7%	
	履修していない n=4,763	0.2%	51.7%	11.8%	8.0%	2.0%	19.7%	6.6%	

※教員免許取得が卒業要件となっている者に関しては、該当ケース数などを踏まえ「単位取得済(見込み)」の者のみを集計。(以下同様)

※該当ケース数を踏まえ、取得見込みの免許について「その他」の場合は集計から除いた。(以下同様)

※「学校教員」には、国公立・すべての学校種・雇用形態を含む。また、「公立学校の教員として正規採用されたが、大学院在学者・進学者に対する特例によって、大学院に進学後に公立学校の教員として勤務する予定」の回答を含む。

教職課程の履修を決めたタイミング

- 教員免許を取得する者・卒業後に教員になる者のほとんどが、大学入学前に教職課程を履修することを決めている。
- 教員免許取得が卒業要件になっていない大学等の場合で、卒業後に学校教員以外の進路を予定している者や免許取得には至らない者に関しては、教職課程を履修することを決めたタイミングが「大学1年生時」などである割合が他の者と比べて高い。

				大学入学前	大学1年生時	大学2年生時	大学3年生以降
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済（見込み）	卒業後学校教員	n=1,014	94.7%	4.8%	0.4%	0.1%
		卒業後学校教員以外	n=677	89.8%	8.3%	1.5%	0.4%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済（見込み）	卒業後学校教員	n=695	88.8%	10.2%	0.4%	0.6%
		卒業後学校教員以外	n=1,048	70.4%	24.6%	3.8%	1.1%
	免許取得には至らない	卒業後学校教員以外	n=445	53.9%	38.0%	6.1%	2.0%

教職課程の履修を決めたタイミング

- 取得見込みの免許状の別では、免許取得が卒業要件になっていない大学等の中学校・高等学校等の免許取得予定者では、教職課程を履修することを決めたタイミングが「大学1年生時」などである割合が他の免許取得予定者と比べて高い。

				大学入学前	大学 1年生時	大学 2年生時	大学 3年生以降
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済（見込み）	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=825	95.3%	4.2%	0.4%	0.1%
			卒業後学校教員以外 n=375	93.1%	6.1%	0.5%	0.3%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=141	92.9%	6.4%	0.7%	0.0%
			卒業後学校教員以外 n=201	92.5%	6.0%	1.5%	0.0%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済（見込み）	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=234	93.2%	6.8%	0.0%	0.0%
			卒業後学校教員以外 n=120	88.3%	10.0%	0.8%	0.8%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=413	86.9%	11.4%	0.7%	1.0%
			卒業後学校教員以外 n=788	70.8%	24.4%	4.1%	0.8%

教職を最初に目指した時期

- 卒業後学校教員になる者では、教職を最初に目指した時期として「幼児・小学生の頃」や「中学生の頃」など、より早い時期である割合が高い。

			幼児・ 小学生の頃	中学生の頃	高校生の頃	大学生に なってから	その他の 時期	明確に目指 したことは ない
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	卒業後学校教員 n=1,014	30.7%	30.5%	28.9%	7.0%	0.6%	2.4%
		卒業後学校教員以外 n=677	17.6%	22.5%	31.6%	7.2%	0.4%	20.7%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済 (見込み)	卒業後学校教員 n=695	23.5%	29.6%	32.4%	11.5%	1.4%	1.6%
		卒業後学校教員以外 n=1,047	11.9%	21.8%	30.3%	14.6%	0.8%	20.6%
	免許取得には至らない	卒業後学校教員以外 n=445	6.1%	13.9%	25.4%	17.1%	0.7%	36.9%

教職を最初を目指した時期

- 取得見込みの免許状が小学校免許を含む場合には、教職を最初を目指した時期として「幼児・小学生の頃」と回答する割合が、中学校・高等学校等免許取得予定の者よりも高い。

				幼児・小学生の頃	中学生の頃	高校生の頃	大学生になってから	その他の時期	明確に目指したことはない
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済（見込み）	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=825	33.3%	28.8%	28.5%	7.4%	0.4%	1.6%
			卒業後学校教員以外 n=375	19.7%	21.6%	29.9%	6.7%	0.8%	21.3%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=141	13.5%	44.0%	28.4%	5.7%	1.4%	7.1%
			卒業後学校教員以外 n=201	10.0%	26.4%	38.8%	6.5%	0.0%	18.4%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済（見込み）	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=234	31.2%	23.1%	35.5%	8.5%	0.9%	0.9%
			卒業後学校教員以外 n=120	20.0%	20.8%	40.0%	8.3%	0.8%	10.0%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=413	18.2%	34.4%	29.8%	13.6%	1.9%	2.2%
			卒業後学校教員以外 n=787	10.8%	22.7%	30.1%	14.4%	0.8%	21.2%

活動と志望度との関連 (座学での教職科目の授業)

- 免許取得に至らない者では、「座学での教職科目の授業」の経験後に志望度が「低くなった」とする回答割合が「高くなった」との回答割合よりも高くなっている。
- 卒業後学校教員以外の進路に進む者でも、教員になる者と比べて、教職への志望度が「低くなった」とする割合は高い傾向にある。

			経験した	経験していない				
					経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=1,008	98.3%	1.7%	経験した n=991	44.2%	7.7%	48.1%
		卒業後学校教員以外 n=672	96.3%	3.7%	経験した n=647	28.7%	19.0%	52.2%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=691	99.3%	0.7%	経験した n=686	49.1%	4.5%	46.4%
		卒業後学校教員以外 n=1,043	97.1%	2.9%	経験した n=1,013	29.8%	17.2%	53.0%
	免許取得には至らない	卒業後学校教員以外 n=438	90.6%	9.4%	経験した n=397	15.9%	30.5%	53.7%

活動と志望度との関連 (座学での教職科目の授業)

- 教員免許取得が卒業要件になっているか否かでは、卒業要件になっていない大学等の場合のほうが座学での教職科目の授業によって志望度が「高くなった」の回答割合が若干高い傾向にある。
- また、取得見込みの免許の別では、小学校免許を含む者のほうが、志望度が「高くなった」の回答割合が若干高い傾向にある。

			経験した	経験していない	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=822	98.8%	1.2%
			卒業後学校教員以外 n=373	97.6%	2.4%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=139	97.8%	2.2%
			卒業後学校教員以外 n=199	97.5%	2.5%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=232	99.6%	0.4%
			卒業後学校教員以外 n=118	97.5%	2.5%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=412	99.0%	1.0%
			卒業後学校教員以外 n=785	97.5%	2.5%

	経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった
経験したn=812	44.5%	7.9%	47.7%
経験したn=364	27.7%	21.2%	51.1%
経験したn=136	39.7%	8.1%	52.2%
経験したn=194	24.7%	19.1%	56.2%
経験したn=231	51.5%	5.2%	43.3%
経験したn=115	33.9%	14.8%	51.3%
経験したn=408	46.1%	4.4%	49.5%
経験したn=765	28.2%	18.2%	53.6%

活動と志望度との関連 (学校体験活動(学校インターンシップ))

- 「学校体験活動(学校インターンシップ)」は、教員免許取得が卒業要件になっており卒業後に教員になる者であっても、約3割が経験していない状況にある。
- 経験をしたことがある者では、免許取得には至らない場合を除き、志望度が「高くなった」と回答する割合が高い傾向にある。

			経験した	経験していない				
					経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=1,006	67.3%	32.7%	経験した n=677	75.9%	5.5%	18.6%
		卒業後学校教員以外 n=671	49.0%	51.0%	経験した n=329	43.5%	17.6%	38.9%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=689	44.7%	55.3%	経験した n=308	79.2%	2.9%	17.9%
		卒業後学校教員以外 n=1,037	28.5%	71.5%	経験した n=296	51.0%	13.5%	35.5%
	免許取得には至らない	卒業後学校教員以外 n=437	16.0%	84.0%	経験した n=70	28.6%	35.7%	35.7%

活動と志望度との関連 (学校体験活動(学校インターンシップ))

- 教員免許取得が卒業要件になっているか否かでは、卒業要件になっていない大学等の場合のほうが学校体験活動によって志望度が「高くなった」の回答割合が高い傾向にある。
- また、取得見込みの免許の別では、小学校免許を含む者のほうが、志望度が「高くなった」の回答割合が高い傾向にある。

			経験した	経験していない	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済(見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=821	69.5%	30.5%
			卒業後学校教員以外 n=373	54.2%	45.8%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=138	63.0%	37.0%
			卒業後学校教員以外 n=198	45.5%	54.5%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済(見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=231	64.9%	35.1%
			卒業後学校教員以外 n=118	55.9%	44.1%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=411	34.8%	65.2%
			卒業後学校教員以外 n=779	25.2%	74.8%

	経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった
経験したn=571	78.3%	5.4%	16.3%
経験したn=202	49.0%	16.8%	34.2%
経験したn=87	60.9%	4.6%	34.5%
経験したn=90	31.1%	20.0%	48.9%
経験したn=150	84.7%	4.7%	10.7%
経験したn=66	57.6%	19.7%	22.7%
経験したn=143	72.7%	1.4%	25.9%
経験したn=196	49.5%	11.7%	38.8%

活動と志望度との関連 (教育実習)

- 「教育実習」の経験は、卒業後に教員になる者の約8割が、経験後に志望度が「高くなった」と回答している。
- 免許取得はしたが卒業後学校教員以外の進路に進む者では、志望度が「高くなった」とする割合が最も高いものの、「低くなった」との回答割合も約3割となっている。

			経験した	経験していない				
					経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=1,010	98.6%	1.4%	経験した n=996	83.7%	5.5%	10.7%
		卒業後学校教員以外 n=674	96.7%	3.3%	経験した n=652	45.4%	34.8%	19.8%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=694	98.8%	1.2%	経験した n=686	84.5%	5.8%	9.6%
		卒業後学校教員以外 n=1,044	95.3%	4.7%	経験した n=995	52.0%	29.0%	19.0%
	免許取得には至らない	卒業後学校教員以外 n=436	9.4%	90.6%	経験した n=41	22.0%	34.1%	43.9%

活動と志望度との関連 (教育実習)

- 教員免許取得が卒業要件になっているか否かでは、卒業要件になっていない大学等の場合のほうが教育実習によって志望度が「高くなった」の回答割合が若干高い傾向にある。
- また、取得見込みの免許の別では、小学校免許を含む者のほうが、志望度が「高くなった」の回答割合が若干高い傾向にある。

				経験した	経験していない
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=822	98.8%	1.2%
			卒業後学校教員以外 n=373	97.9%	2.1%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=140	97.9%	2.1%
			卒業後学校教員以外 n=201	95.5%	4.5%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=234	99.1%	0.9%
			卒業後学校教員以外 n=119	95.8%	4.2%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=412	99.3%	0.7%
			卒業後学校教員以外 n=785	96.3%	3.7%

	経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった
経験したn=812	84.9%	5.4%	9.7%
経験したn=365	45.2%	34.5%	20.3%
経験したn=137	76.6%	4.4%	19.0%
経験したn=192	42.7%	38.5%	18.8%
経験したn=232	87.5%	5.6%	6.9%
経験したn=114	54.4%	36.0%	9.6%
経験したn=409	82.4%	5.6%	12.0%
経験したn=756	50.5%	28.7%	20.8%

活動と志望度との関連 (民間企業の就職活動)

- 履修はしたが免許取得には至らない者や、免許取得はしたが卒業後学校教員以外の進路に進む者では、民間企業の就職活動を経験したことで教職への志望度が「低くなった」とする回答割合が4～5割程度となっている。

			経験した	経験していない				
					経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=990	9.0%	91.0%	経験した n=89	38.2%	14.6%	47.2%
		卒業後学校教員以外 n=667	44.2%	55.8%	経験した n=295	17.6%	48.1%	34.2%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済(見込み)	卒業後学校教員 n=677	16.4%	83.6%	経験した n=111	36.0%	17.1%	46.8%
		卒業後学校教員以外 n=1,038	51.4%	48.6%	経験した n=534	15.7%	44.2%	40.1%
	免許取得には至らない	卒業後学校教員以外 n=437	59.0%	41.0%	経験した n=258	8.9%	46.9%	44.2%

活動と志望度との関連 (民間企業の就職活動)

- 教員免許取得が卒業要件になっているか否か、また、取得見込みの免許の別によらず、免許取得はしたが卒業後学校教員以外の進路に進む者では、民間企業の就職活動を経験したことで教職への志望度が「低くなった」とする回答割合が約5割となっている。

			経験した	経験していない	
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=809	7.9%	92.1%
			卒業後学校教員以外 n=368	44.0%	56.0%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=135	14.8%	85.2%
			卒業後学校教員以外 n=198	48.0%	52.0%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む	卒業後学校教員 n=222	7.2%	92.8%
			卒業後学校教員以外 n=118	44.1%	55.9%
		取得免許：中学校・高等学校等	卒業後学校教員 n=409	22.5%	77.5%
			卒業後学校教員以外 n=781	52.6%	47.4%

	経験後に教職への志望度が高くなった	経験後に教職への志望度が低くなった	経験前後で教職への志望度は変化しなかった
経験したn=64	35.9%	17.2%	46.9%
経験したn=162	15.4%	50.0%	34.6%
経験したn=20	40.0%	10.0%	50.0%
経験したn=95	13.7%	49.5%	36.8%
経験したn=16	12.5%	31.3%	56.3%
経験したn=52	19.2%	48.1%	32.7%
経験したn=92	41.3%	15.2%	43.5%
経験したn=411	14.8%	45.7%	39.4%

学校体験活動・教育実習の実施時期

- 「学校体験活動(学校インターンシップ)」は、教員免許取得が卒業要件となっている大学等の場合では大学1年生・2年生で経験する者の割合が高くなっている。
- 卒業要件となっていない大学等では、小学校免許を取得する者に関しては大学2年生で、中学校・高等学校等免許を取得する者に関しては3年生で経験する割合が高くなっている。

学校体験活動 (学校インターンシップ)			大学 1年生	大学 2年生	大学 3年生	大学 4年生
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む n=727	61.9%	60.7%	40.9%	30.7%
		取得免許：中学校・高等学校等 n=150	55.3%	52.7%	36.0%	14.7%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む n=202	37.6%	63.9%	33.7%	31.7%
		取得免許：中学校・高等学校等 n=268	20.1%	40.3%	48.1%	29.5%

※いずれかの時期に経験した者に占める、時期別に当該経験をした者の割合。1日以上経験したものについて、該当する時期を全て選択。

学校体験活動・教育実習の実施時期

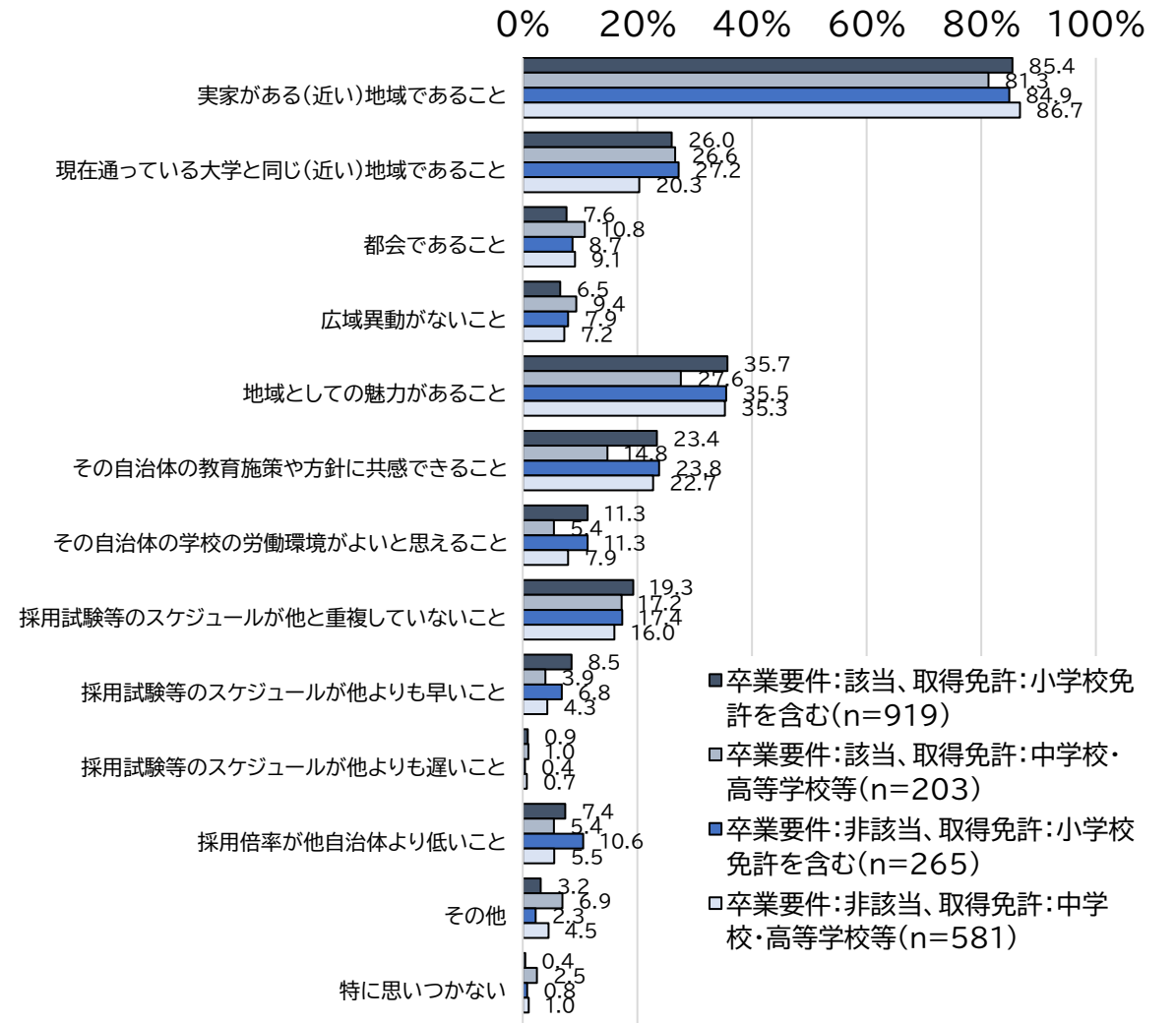
- 「教育実習」は、教員免許取得が卒業要件となっている大学等では大学3年生で、卒業要件となっていない大学等では大学4年生で経験する者の割合が高くなっている。
- 特に卒業要件となっておらず、中学校・高等学校等の免許取得予定の者では、教育実習の時期が大学4年生であったとの回答割合が約9割となっている。

教育実習			大学 1年生	大学 2年生	大学 3年生	大学 4年生
教員免許取得が卒業要件：該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む n=1,181	6.4%	16.9%	84.8%	60.1%
		取得免許：中学校・高等学校等 n=330	5.5%	9.1%	64.2%	60.3%
教員免許取得が卒業要件：非該当	単位取得済 (見込み)	取得免許：小学校免許を含む n=349	1.7%	10.0%	65.9%	66.2%
		取得免許：中学校・高等学校等 n=1,155	0.3%	1.5%	10.8%	91.4%

※いずれかの時期に経験した者に占める、時期別に当該経験をした者の割合。1日以上経験したものについて、該当する時期を全て選択。

教職志望者が受験する自治体(教育委員会)の選定基準

- 公立学校教員採用試験を受験した者が、受験する自治体(教育委員会)を決定する際に何を基準にして選んだかについては、「実家がある(近い)地域であること」の回答割合が高くなっている。



※公立学校教員採用試験を受験した者が集計対象

教員免許取得を断念した・辞めた時期

- 履修はしたが免許取得には至らない者が、教員免許を取得するのを断念した・辞めた時期は、「大学2年生10月～3月の時期」の回答割合が最も高く、次いで、「大学2年生4月～9月の時期」の割合が高くなっている。
- また、全体の約3割の者は大学1年生の時期であると回答している。

		最初から取得しようと思っていない	大学1年生 4月～9月の時期	大学1年生 10月～3月の時期	大学2年生 4月～9月の時期	大学2年生 10月～3月の時期	大学3年生 4月～9月の時期	大学3年生 10月～3月の時期	大学4年生 4月～9月の時期	大学4年生 10月～3月の時期	大学5年生以降
教員免許取得が卒業要件：非該当	免許取得には至らない n=438	3.9%	10.7%	16.2%	18.5%	21.5%	16.0%	8.0%	3.2%	1.4%	0.7%

※該当する時期を1つ選択する設問

結果概要

- 教員免許を取得する者・卒業後に教員となる者では、大学入学前から教職課程を履修することを決めていることが多く(スライド7,8)、小学生や中学生の頃から教職を目指している者の割合も高い(スライド9,10)。採用試験を受験する先を選ぶ基準として「実家がある(近い)地域であること」の回答割合が非常に高く(スライド21)、教職志望の形成には大学入学前の時点での影響が大きいことがうかがえる。
- 免許取得のための単位は取得したが教員にならない者に関しては、座学での授業による経験(スライド11,12)や、教育実習(スライド15,16)、民間企業の就職活動の経験(スライド17,18)などが、それぞれ教職への志望度を低くする要因として影響していると考えられる。あるいは授業・実習等の経験が(おそらく元からそれほど高くない)志望度に変化を与えることができていないと解釈できる。

結果概要

- 1単位以上の単位を取得したが免許取得には至らない者に関しては、もともとの志望度合いの違いがある(スライド9)という点に加えて、やはり、座学での授業による経験(スライド11)などが教職への志望度を低くする要因として影響していると考えられる。あるいは授業等の経験が志望度に変化を与えることができていないと解釈できる。
- なお、これらの者に関しては、大学2年生の時期までに教員免許を取得することを断念・辞める者の割合が高くなっている(スライド22)。そのため、学校体験活動(学校インターンシップ)や教育実習を経験する者の割合は低くなっている(スライド13,15)。

参考

- 本調査とは別に、令和3年度「教師の養成・採用・研修の一体的改革推進事業」では、「教員の資質能力の育成等に関する調査研究」として、現職教員を対象としたアンケート調査を実施した。
- 全国からサンプリングを行い、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に教員として勤務されている方の研修・職能開発の状況や、自身の指導に関する現状認識等に関してデータを得た。
- 属性等についても詳細に調査し、現在教員になっている者がどのような特性を持つ者であるのか、分析可能なデータとなっている。
- なお、この調査に関しても、松岡亮二准教授(龍谷大学)に助言・協力をいただき、設計・実施した。